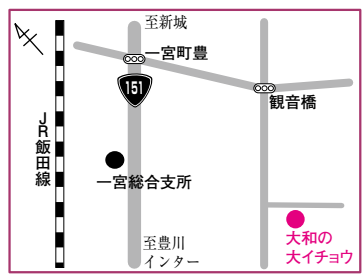




みつけた!



大和の大イチョウとかいじゅう



豊津町に「大和の大イチョウ」と呼ばれる、打ち出の小づちのようにも見える巨木があります。この大イチョウは、この地にあった大和尋常高等小学校の新築を記念して、約 85 年前に植樹されたそうです。現在では高さ約 25 ㍍、枝は水平方向に 10 ㍍以上伸びています。昨年の台風 18 号により、枝が折れ、葉が飛び、そして潮風による被害を受けました。一時はもう芽が出ないのではないかと心配しましたが、地域の人たちを中心に大イチョウを愛する多くの皆さんの支援によって、この夏、青々とした葉がたくさん付きました。

そして、この大イチョウの下には「かいじゅう」がいます。これは、旧大和小学校の児童が卒業記念に作った作品だそうです。セメントで作られたかいじゅうの正体は不明ですが、学校が廃校となった今でもかいじゅうは、大イチョウと広場に集う人たちを静かに見つめています。

11月27日(土)に一宮ウォーキング大会が行われます。また、大和の大イチョウ前で観光物産展も開催されます。ぜひ、この機会に黄色に色づいた大イチョウとかいじゅうをご覧ください。

